

# シラバス詳細

タイトル「2025年度シラバス」、カテゴリ「(共通)」

## 科目情報

< 1 / 12件 >

### 科目名

日本事情Ⅲ

### 講義名

日本事情Ⅲ

### クラス

### 担当教員

永島 恭子(非)

実務経験のある教員による講義

### 学年

1年、2年、3年、4年

### キャンパス区分

金谷川キャンパス

### 開講学期

前期

### 開講時期

(前期)

### 曜日・時限

木 1

講義室

講義室未設定

科目種別

通常講義(学類)

ナンバリング

g2710030

科目区分

日本事情

単位区分

選必自由

単位数

2

準備事項

備考

特修プログラム

直接参照URL

[https://livecampus.adb.fukushima-u.ac.jp/lcu-web/SC\\_06001B00\\_22/referenceDirect?subjectID=047440159718&formatCD=1](https://livecampus.adb.fukushima-u.ac.jp/lcu-web/SC_06001B00_22/referenceDirect?subjectID=047440159718&formatCD=1)

## 教育目標との関係(DPポイント配分)

基盤教育	基盤教育	最新の専門知識及び技術	5	%
		本質を見極めるための教養と学際性	5	%

協働的な問題探究	30	%
社会の改善につなげる創造性	30	%
市民としての主体的態度	30	%

## 授業方法

講義、発表、ICT機器の活用

## 講義情報

### 授業概要とねらい

[授業のねらい]

- ・ 調査活動を行い、その結果をスライド資料にまとめることができる。
- ・ 各自でナレーションを吹き込んだスライド資料の作成を課すことにより、実際のプレゼンテーションでの日本語の流暢さ等が向上するとともに、プレゼンテーション力が身に付く。
- ・ 調査活動を通して、福島県の社会・文化についての理解が深まり、ひいては周囲をとりまく人々への理解につながる。

[授業の概要]

スライド資料のまとめ方を習得した上で、福島県の社会・文化について、各自調査活動を行う。調査結果を発表し、学生間で相互評価をする。

### 単位認定基準

- 調査活動を通して、福島県の社会、文化についての理解が深まる。
- (a)の成果をナレーション入りスライド資料としてまとめることができる。
- 実際の発表において、適切な表現を用い、伝えたいことを正確に伝えることができる。
- プレゼン内容に対し、意見を述べ合ったり評価したりすることができる。
- 授業への出席状況、授業中の発言、プレゼンテーション準備への取り組みから、積極的に授業に取組む姿勢がみられる。

### 授業計画

1. イントロダクション
2. ナレーション入り資料の作成①アウトラインの作成
3. ナレーション入り資料の作成②動画資料の作成
4. スライド資料作成①基本的な流れについて
5. スライド資料作成②参考文献の書き方について
6. 発表テーマの検討
7. 評価する・意見を述べ合う
8. 調査・発表準備①グラフ
9. 調査・発表準備②文献調査

10. 調査・発表準備③発表原稿の作成
11. 調査・発表準備④ナレーション入りスライド資料の作成
12. 調査・発表準備⑤まとめ
13. 8～12の調査結果の発表・評価（前半）
14. 8～12の調査結果の発表・評価（後半）
15. 全体のまとめ

## 授業計画（週形式）

### 教材・教科書

授業で使用する教材・プリントは毎回配布する。

### 参考図書

授業中に指示する。

### 参考URL

授業中に指示する。

### 授業外の学修、及び必要な学修時間

プレゼンテーションのために、各自調査と資料準備をすること。

\* 単位制に基づき、少なくとも60時間の授業外学修時間を必要とする。

### 成績評価の方法

上記の単位認定基準(a)～(e)について、出席状況・授業への参加態度（20%）、提出課題（20%）、平常のプレゼンテーション（20%）、期末試験（40%）より総合的に評価する。

## 成績評価の基準

- S : 単位認定基準を満たし、かつ全ての項目で優秀な学修成果をあげた (90~100点)
- A : 単位認定基準を満たし、かつ多くの項目で優秀な学修成果をあげた (80~89点)
- B : 単位認定基準を満たし、かついくつかの項目で優秀な学修成果をあげた (70~79点)
- C : 単位認定基準を満たす最低限の学修成果をあげた (60~69点)
- F : 単位認定基準の学修成果をあげられなかった (~59点)

## オフィスアワー

月曜3限目 (事前にメールで連絡すること)

## 授業改善・工夫

Google Classroomを用いるなどして、学生に自律学習を促すとともに、授業を効率的に進める。

## 留意点・注意事項

本科目は留学生対象科目である。

## 教員の実務経験の有無